

令和2年5月 第2回定例庁議

- 1 開催日時 令和2年5月18日（月）午前9時30分～午前9時40分
- 2 開催場所 本館2階第3会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

通常業務のほか、コロナ対策関連業務についてはそれぞれの課が対応していると思うが、部長マネジメントにより、業務量に偏りがないようお願いしたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

① 令和2年度職員採用試験について（市長公室長）

「行政事務（大学卒）」、「消防（大学卒）」、「消防（救急救命士）」の募集を5月25日（月）～6月12日（金）の間行う。採用試験日の延期の可能性はあるが、募集だけはこの期間に行う。

「行政事務（文化財専門員）」の募集を6月15日（月）～7月10日（金）の間行う。専門職ということで、募集期間を長めに設定している。行政事務等と同様に、採用試験日の延期の可能性はあるが、募集だけはこの期間に行う。

（市長公室職員課長＝資料に基づき説明）

5 副市長から

5月11日に開催された市庁舎等整備特別委員会において、新庁舎の建築工事の工期が1月末になることを報告し、了承を得た。

新市民会館、生涯学習センターを含む大手町4街区の整備について、再度、スケジュール調整を行ってほしい。

また、新庁舎の開庁については、年度内を目指すことを表明した。引越しに向けて、全庁をあげて計画的に取り組んでほしい。

6. 教育長から

5月25日（月）から、小学6年生と中学3年生について、午前もしくは午後の時間帯で登校日を設ける。6月1日（月）からは、小・中学校を全面再開する予定である。

夏休みの短縮について、7月31日（金）を1学期の終業日とすることで、7日間の短縮に、また、8月20日（木）を2学期の始業日とすることで、8日間の短縮になり、合計15日間の短縮とする予定である。夏休みの短縮という、これまでにないことを行うため、子どもたちの健康や登下校の面について心配しているところである。

夏休み期間中の学校の完全閉校日は、8月8日（土）～16日（日）を予定している。

7. モーターボート競走事業管理者から

2月28日から無観客レースを行っているが、それ以前の当たり券の払い戻しを、今週中に行いたいと考えている。また、状況を見ながらになるが、本場の再開に向けて準備を行っていく。

8. 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教育長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	○
市長公室長	横 田 拓 也	○
総務部長	栗 山 佳 子	○
健康福祉部長	宮 本 克 之	○
市民生活部長	小 山 隆 史	○
都市整備部長	吉 本 博 之	○
産業文化部長	山 地 幸 夫	○
ボートレース 事業局次長	矢 野 浩 三	○
教育部長	石 井 克 範	○
消防長	田 中 道 久	○
議会事務局長	渡 辺 研 介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長
総務部財政課長

井 上 孝 敏
宮 西 浩 二

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長
市長公室秘書政策課副課長

窪 田 徹 也
谷 本 智 子